【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和4年9月8日(2022.9.8)

【公開番号】特開2021-22406(P2021-22406A)
【公開日】令和3年2月18日(2021.2.18)
【年通号数】公開・登録公報2021-008
【出願番号】特願2020-184920(P2020-184920)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ 30/06(2012.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｑ 30/06 ３１２
Ｇ０６Ｑ 30/06 ３５０

【手続補正書】
【提出日】令和4年8月31日(2022.8.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
物の貸し出しを希望する１以上の第１ユーザと、当該物の借り入れを希望する１以上の第２ユーザとを支援する情報処理装置であって、
前記１以上の第１ユーザの夫々から提供された、前記物に関する情報であって、当該物の貸し出し期間経過後における借主による引き取りを買い切りとして、買い切りの可否を含む情報を、出品情報として取得する出品取得手段と、
前記出品取得手段により取得された１以上の前記出品情報を、前記１以上の第２ユーザに提示する出品提示手段と、
前記第２ユーザから、前記物を借り入れたい旨の申請があった場合に、これを借入申請として受け付ける借入受付手段と、
前記第１ユーザに対し、前記借入申請があった旨を提示する借入提示手段と、
前記借入申請を行った前記第２ユーザに対し、前記物の借り入れに必要となる第１費用を提示し、さらに、前記物の前記物品情報に、買い切りが可能である旨を示す情報が含まれている場合、前記物の買い切りに必要となる第２費用を提示する費用提示手段と、
を備える情報処理装置。
【請求項２】
前記第１ユーザ及び前記第２ユーザに対して、前記物の前記第２費用が所定費用である場合における、貸し出し期間と前記第１費用の関係を示すグラフを含む参考情報を提示する参考情報提示手段
をさらに備える請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
物の貸し出しを希望する１以上の第１ユーザと、当該物の借り入れを希望する１以上の第２ユーザとを支援する情報処理装置が実行する情報処理方法であって、
前記１以上の第１ユーザの夫々から提供された、前記物に関する情報であって、当該物の貸し出し期間経過後における借主による引き取りを買い切りとして、買い切りの可否を含む情報を、出品情報として取得する出品取得ステップと、
前記出品取得ステップの処理により取得された１以上の前記出品情報を、前記１以上の第２ユーザに提示する出品提示ステップと、

前記第２ユーザから、前記物を借り入れたい旨の申請があった場合に、これを借入申請として受け付ける借入受付ステップと、
前記第１ユーザに対し、前記借入申請があった旨を提示する借入提示ステップと、
前記借入申請を行った前記第２ユーザに対し、前記物の借り入れに必要となる第１費用を提示し、さらに、前記物の前記物品情報に、買い切りが可能である旨を示す情報が含まれている場合、前記物の買い切りに必要となる第２費用を提示する費用提示ステップと、
を含む情報処理方法。
【請求項４】
物の貸し出しを希望する１以上の第１ユーザと、当該物の借り入れを希望する１以上の第２ユーザとを支援する情報処理装置が実行する情報処理方法であって、
前記１以上の第１ユーザの夫々から提供された、前記物に関する情報であって、当該物の貸し出し期間経過後における借主による引き取りを買い切りとして、買い切りの可否を含む情報を、出品情報として取得する出品取得ステップと、
前記出品取得ステップの処理により取得された１以上の前記出品情報を、前記１以上の第２ユーザに提示する出品提示ステップと、
前記第２ユーザから、前記物を借り入れたい旨の申請があった場合に、これを借入申請として受け付ける借入受付ステップと、
前記第１ユーザに対し、前記借入申請があった旨を提示する借入提示ステップと、
前記借入申請を行った前記第２ユーザに対し、前記物の借り入れに必要となる第１費用を提示し、さらに、前記物の前記物品情報に、買い切りが可能である旨を示す情報が含まれている場合、前記物の買い切りに必要となる第２費用を提示する費用提示ステップと、
を含む制御処理を実行させるプログラム。